

例会 NO 9 4

No 3- 11 1992. 9. 24 発行



1992~1993RIテーマ
まことの幸福は
人助けから
RI会長 クレブ・マアターマン

Tokyo
Tama
Green
Rotary Club

Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1992~1993年度クラブ目標 “地域を見つめよう……地域にロータリーの輪を……”

~~~~~ 第94回例会報告(9/16) ~~~~~

司会 SAA 佐伯 和廣

☆点 鐘 会長 赤尾 恭雄

☆ロータリーソング 「我等の生業」

ワグラーヂー SAA 吉沢 洋景

☆お客様紹介 会長 赤尾 恭雄

- 米田 健治様 (多摩シネマフォーラム)
- 野坂きよか様 (多摩シネマフォーラム)
- 大杉 公志様 (多摩シネマフォーラム)
- 富室 健様 (東京多摩RC)
- 鈴木 邦彦様 (多摩市青年会議所議長)
- 伊野 弘明様 (多摩市青年会議所)
- 秋山 和夫様 (多摩市青年会議所)
- 下田 智久様 (多摩市青年会議所)

☆会務報告 会長 赤尾 恭雄

\* ガバナー公式訪問記念、プロアマ親睦チャリティゴルフ大会開催の件。9/30(水)、ガバナー公式訪問当日、小倉ガバナーほか地区、分区役員の参加を得て、下記の通りチャリティゴルフ大会の開催を決定した。

・場所：府中カントリークラブ

・参加予定者

- ガバナー 小倉康三朗様
- 地区幹事 桜井 昭二様
- 地区副幹事 中村 洋一様
- 分区代理 鹿島 恒雄様
- 分区幹事 福島 和義様

地区、R財団委員長 由井 重光様  
多摩プロゴルフ協会所属プロ 8名  
当クラブ会員 18名

・チャリティ先 ロータリー財団  
尚、当日をR財団75周年協力デーとし、全員参加のチャリティ運動を展開、「ガバナー公式訪問記念事業」としたい。

\* 第2回クラブ協議会報告

9/14(月) 南野商事事務所にて緊急にクラブ協議会を開催、会員候補者森田舞子氏の入会に関し大熊会員より提出された意見書について協議し、賛否両論、活発な意見交換が行われた。

☆ 幹事報告 幹事 遠藤 二郎

\* 委員会活動計画四半期報告書を21日迄に提出して下さい。

\* ローターアクト地区広報誌発行のお知らせ

\* 例会臨時変更のお知らせ

・多摩RC

10月20日(火) → 10月23日 | Mに振替

【多摩青年会議所野球お礼のご挨拶】

鈴木 邦彦様

8/30 4,000名の観客を迎えてプロ野球イースタンリーグ戦、ロッテ・西武戦を大成功のうちに終了することができました。

今後とも青年会議所にもご指導いただきました。本当にありがとうございました。





☆委員会報告

★出席委員会 出席委員長 宮本 誠  
〔出席報告〕(出席免除者2名)

|      | 総数 | 出席 | MU | 欠席 | 出席率    |
|------|----|----|----|----|--------|
| 本日報告 | 43 | 34 | 2  | 7  | 83.72% |
| 前回訂正 | 43 | 30 | 5  | 8  | 81.40% |

〔今週のメークアップ〕

伊神 稔(9/16 札幌)

高野 範城(9/16 城西)

〔欠席届者〕萩生田茂夫、橋本 幸夫、  
今井 正司、戸田 昭寿

〔欠席者〕大松 誠二、松原 健、  
内藤 實

\*この所出席率が落ちているので90%の出席率  
を確保できるようお願いします。

★親睦委員会 親睦委員長 杉田 誠

ニコニコBOX

富室 健様(東京多摩RC)

本日はお世話になります。

津守 弘範 米田先生ようこそおいで下さい  
ました。

海野 英一 萩生田さん先日は大変お世話様  
でした。手造りうどんはおいしかったです。

猪股 末男 先日はお休みさせていただき、  
すみませんでした。

杉田 誠 萩生田さん大変ごちそうになり  
有難うございました。

以上合計 10,000円

★クラブ奉仕委員会

会長エレクト 横倉 舜三

\*9/14、クラブ奉仕委員会が行われ、次の事  
項について討議した。

1. 会員増強委員会より

職業分類、会員選考など各委員会と連係  
を取りつつやってほしい。

2. クラブ奉仕委員会より

予算を越えた活動を行う場合は理事会及  
びクラブ奉仕委員長に申し出て欲しい。

3. 3分間情報は、事業として認められて  
いるので今後とも進めて行きたい。

4. 親睦委員会の結婚祝に夫人を同伴する  
のは再度親睦委員会で検討すること。

【米山功労者の表彰】

1つはクラブあて、他は宮本 誠会員(2  
回目)



☆モンゴルに鉛筆とノートを送る会より  
会員 奥木 博勝

モンゴルの商務官、ガンホヤックさんが帰  
国している時に届いた。モンゴルの文部大臣  
より感謝状が届けられた。まちがいなく9月  
1日の新学期に届けられました。

★国際奉仕委員会 委員長 新海源四郎

\*2750地区ガバナーの呼びかけで、今年8月  
グアム島でおきた台風災害による募金のお  
願い：1口千円で、1口以上全会員にお願  
いします。

★国際青少年交換委員会

委員 風間 茂穂

\*国際ロータリー第2750地区派遣交換学生、  
野沢麻衣子さんの近況に関する報告があり  
ました。3ヶ月にわたる長い夏休みが終り、  
目の回るような忙しい学生生活と今はテニ  
ス部に入るなど、相変わらず色々なことに  
チャレンジし頑張っているようです。

★会報委員会 委員長 奥田 文夫

\*お約束とおり今回より、例会報告のほか  
に、会員の相互啓発というか、誌面をと  
おして、お互いの経営や趣味の話しを公  
開していきます。皆さんの積極的なご参  
加をお願い



たします。一番バッテリーは奥木会員です。  
含蓄のあるお話しをどうぞご期待下さい。

◆◆◆◆【趣味とマネージメント】◆◆◆◆

会員 奥木 博勝

私の人生感を変えさせるほど魅せられた山女魚、岩魚に出合ってから18年……、人里離れた秘境で、仙人のような生活をしていた老人、村に古くから話し継がれている民話、そして私自身の信じられないような体験を、徒然にまかせ、勝手に奥木流“諺”を作り、企業経営、商い、部下の人材育成、共育（教えるのではなく共に育つ）に私はたびたび引用し、信念となった一部を披瀝いたします。



諺（一）“山女魚の隠穴”

釣人は必ず自分だけの隠しポイント（釣場）を持っています。そこは水流、水温が安定し餌も豊富で外敵から身を隠せる場所です。その場所を私は勝手に“隠穴”と名付けました。隠穴より一匹釣り上げて翌日には又一匹、小さな隠穴に入っていて、また釣れるわけです。この隠穴を数多く知っている人が「溪流釣の名人」と呼ばれるのです。

私が最も好きな“山女魚の隠穴”は2通りの解釈でプラス、マイナス思考の引用が可能です。

『マイナス思考』

職場で、いつも実績最下位者を“奴がいなければ……”と、転勤放出したとしても、必ず誰かが最下位の定席にドブクリ居座って結局何の進歩もなし……身に覚えありませんか！

『プラス思考』

反対に、実績最上位者の転勤、退職で“奴がいなくなったら成績ダウンです。困ります”とわめく管理職。心配ご無用。必ずナンバー2が成長し、台頭してきて、代役を果たし、エースになり穴を埋めてくれます。

教訓……人材は共育、育成すべし。

諺（二）“川の下には川がある。”

私の好きな溪流の一つ、富士川水系の佐野川での不思議な体験です。

連日の晴天で、隠沢が濁水し、川底が露呈し、石を持ち上げると、かろうじて下が濡れている程度。竿は出せず、あきらめて本流で拾い釣りをしていた時のことです。

釣果もかんばしくなく、竿を納め車に戻ったところ、俄に雲行きがあやしくなり、昼だというのに、真っ暗闇、雷鳴とともに激しい雨が約1時間。いつの間にか雨も上がり何もなかったような静かさ……。

昨年の隠沢での大釣りが忘れられず「もしかして」……。再び隠沢に戻ると、これはビックリ。豪雨でやや水は濁ってはいるものの理想の溪相となっているではありませんか。2～3時間前の濁水沢を見ているので、絶対ダメだと思いつつ、隠穴に一投、「グー」山女魚特有のアタリ、やや細目ながら八寸ほどのパールマークも眩しい“山女魚”そんな馬鹿な！の連続で、7～8寸の山女魚がアツという間に10匹（私の掟で、種を絶やさないため、一つの沢で10匹以上は釣らない）。しばし呆然として「夢なら覚めるな」。どこから、どうして……信じられない。空から山女魚が降るはずはなし、上流に水があり流れてきたとは考えられず。本流から「差し」てくるには、堰堤があるし、魚体を隠す水はなかったし？？。

そこで考えついたのは、川の下には地下水があり、濁水時には魚は地下に潜り、動きもとれず、餌もとらず、じっと雨を待っている。待ちに待った雨がやって来て、一気に地表に現われ、空腹を満たさんものと入れ喰い。そのせいか細身になっていた。と結論。

私はこの体験から、スランプになり窮地に追い込まれ、落ち込んでヤケになった仲間に「夢を捨てず、じっと辛抱しろ、必ず芽は出る、夜明けは近い」と引用します。

教訓……花の命は咲け、夢の命は抱け

（次回へ続く）

◆◆◆◆【卓話】◆◆◆◆

《「まち」づくりと映画》

多摩シネマフォーラム 米田 健治様



町づくりと映画と云う事が、私共多摩シネマフォーラムのやり掛かった仕事ですので、そう言った事を皆様方にご理解頂いて、今後色々協力頂こうと言うのが大きな狙いでございます。



私は教員を長くやっていたので、映画を使っただけの教育を多摩村時代からかなり実践しており、映画の効用が大きいと云う事が判っているわけですが、現在は果してどうなのかと言うと、現在はテレビがあるものですからスイッチひとつで何かやると言う事だけに慣れて、実際には映画教育はあまり行われていません。

それを行っているのは約20年多摩の子供の映画づくりの為にやっておられる「多摩の親子映画」の方です。

そもそも私どもシネマフォーラムが出来たのは去年の事で、ある文化団体の雑誌に多摩で国際映画祭をやってはどうだと放言したわけですが、何年か経ってたまたま 去年が多摩市政20周年であったせいか取り上げられ、国際映画祭をやるには桁が違う程度の予算を頂いた訳です。多摩は大変色々な活動に補助金を出して頂いている訳ですが、文化団体に比べ 特にスポーツ団体に対しては非常に補助金が多いように思われます。

シネマフォーラムのヒントになったのは、北海道の炭鉱2万5千人の斜陽の町で億の金をかけて国際映画祭を見事実践し効果をあげていることと、温泉で有名な大分県の湯布院が17年位映画祭をやっており、今では温泉の町と言うよりは映画の町と言うほうが有名なくらいの所も在ると言ったことです。

昨年は20周年が功を奏しまして1,500万円の予算を頂いたわけですが、国際映画祭をや

ることは出来ず結局ほとんど全部をフィルム代にかけ1週間以上やりました。

私共はこれの反省と今後の検討をした結果、この様に映画好きな人が集まって作った市民の映画祭を今後も続け、目標として映像美術館を作ろうと言う非常にアカイ夢を考えついたわけです。

サイレント映画の弁士達が集まってフィルムが無くなってしまふようだからライブラリーを作らなければダメだと言いだめたのが昭和30何年頃ですが、それから10年位後になって国が重い腰をあげて出来たのが国立フィルムセンターです。京橋にあったのですが、火事であって現在は相模湖の方に倉庫をもっています。一般公開は年に1回虫干し程度に北の丸公園の美術館の地下でやっています。

自治体で持っているところは、広島市が300本以上のフィルムを持っており、京都市も日本の映画作りのメッカであることから今一生懸命集めているところです。またこの近くの川崎市にも市民ミュージアムがあります。ここでは映画だけでなく、ポスター等映画に関わるもの全てをやっています。

市の基本構想に言うところの国際性を掲げてスポーツ団体に補助金を出して交流をされるのも結構ですが、仮に国際映画祭をやればもっと対象が大きくなる筈です。

現在各地で映画祭(20以上)が流行っていますが、多摩市はその様な真似でなく、映像美術館を作る位の夢をもって、こうした運動に是非参画して欲しいと思います。

勿論これらが直ぐに出来るとは思っていないませんが、町のどこか片隅にでも作って頂き、話題を提供し、映像美術館を通じて大きな輪を作って頂くことが町づくりになっていくものと思います。

日頃日常の所では、映画に関わりを持って頂く人を沢山増やして行こうと言うのが、シネマフォーラムの究極の願いです。



## 東京多摩グリーンロータリークラブ

会長：赤尾恭雄 副委員長：津守弘範・委員：北村幸彦  
幹事：遠藤二郎 杉田 誠・佐伯和廣・隠 耕造  
会報委員長：奥田文夫 小島周二郎

事務局：東京都多摩市落合547  
多摩センタービル7F  
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

\*例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤバンケットルーム

\*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30